

市民公開講座のお知らせ

東日本大震災における福島第一原発事故後、放射線による様々な影響が危惧されております。中でも私たちの健康に対してどのような影響があるのか、子供たちを被ばくからどう守るかなど諸説まちまちであり、何を信じて良いのかわからない方が多いのが現状であります。

そこで今回、これらの問題を少しでも分かりやすくお伝えするために、一般市民の皆様を対象とした講演会を開催することに致しました。

皆様お誘いあわせの上、お気軽にご参加頂きたくご案内申し上げます。

メインテーマ：原発事故後の放射線と私たちの生活

講演1 テーマ：原発事故後から報道されている放射線について

講師：日本原燃(株)放射線管理部部長 医学博士 田邊 裕

講演2 テーマ：放射線被ばくによる健康への影響と対策

講師：防衛医科大学校免疫・微生物学講座 准教授 木下 学

講演3 テーマ：放射性物質は語る

～食物から水まで、私たちの生活と放射線との関わり～

講師：広島大学名誉教授 原爆放射線医科学研究所 非常勤講師 渡邊 敦光

◎パネルディスカッション テーマ：放射線と健康について

3人の演者の先生方に加え、東京医大放射線医学講座 教授 徳植公一先生（放射線の基礎的なお話をさせていただきます）、元旧ソ連大使館一等書記官で現在は在日ロシア企業家交流会議理事長のユーリ・ブラフ氏（チェルノブイリ原発事故などについてお話させていただきます）の二人も交えてのパネルディスカッションとなります。フロアの皆様方からの質問などにもお答えいただく時間を設けます。

【日 時】 平成23年6月19日(日) 13:00～17:00

参加費 1,000円 (会場受付にてお支払い下さい)

【会 場】 青山学院大学講堂 (940号室)

東京都渋谷区渋谷4-4-25 (地下鉄表参道駅4分)

主催：日本健康医療学会 (理事長 佐藤元彦)

共催：国際統合医学会 (理事長 阿部博幸)

日本アンチエイジング歯科学会 (会長 松尾通)

日本成人矯正歯科学会 (理事長 武内豊)

日本歯科人間ドック学会 (会長 久光久)

日本全身咬合学会 (理事長 石川達也)

(財)日本健康文化振興会 (理事長 小原康正)

晃華学園親暁会 (会長 金井一哉)

○講演会終了後、余剰金はすべて被災地へ直接、義援金として寄付されます

連絡先：日本健康医療学会事務局 巨大災害健康対策委員会

東京都渋谷区渋谷3-18-5 佐藤エスレートビル6F

TEL: 03-3498-1155

FAX: 03-3498-4182

本申込書を学会事務局へFAXにてお送りの上、参加費は当日お支払い下さい。FAX 03-3498-4182

氏名		TEL	
住所	〒		